

令和7年度（2025）

学校関係者評価報告書

学校法人 穴吹学園

専門学校 穴吹パティシエ福祉カレッジ

令和7年度 学校関係者評価報告書

学校法人穴吹学園専門学校穴吹パティシエ福祉カレッジ 学校関係者評価委員会は、令和6年度学校自己評価に基づく学校関係者評価を実施いたしましたので、ご報告いたします。

令和7年12月17日

学校法人専門学校穴吹パティシエ福祉カレッジ
学校関係者評価委員会

1. 学校関係者評価の目的

より実践的な職業教育の質を確保するため、教育活動の観察や意見交換等を通じて、専門学校穴吹パティシエ福祉カレッジの自己評価の結果を評価することを目的とした委員会を置く。

委員会は、専門学校穴吹パティシエ福祉カレッジが行った教育活動及び学校運営の状況についての自己評価の結果を踏まえた本校の評価を行い、その結果を校長に報告する。

2. 学校関係者評価委員会（委員一覧）

（委員）

森川 崇	香川県立観音寺中央高等学校 元校長
詫間 裕一	香川県立飯山高等学校 校長
植田 真治	香川県洋菓子協会 会長
松本 ムツ子	香川県介護福祉士会 理事
新見 みゆき	専門学校 穴吹パティシエ福祉カレッジ 保護者会 支部長（別日対応）
長谷川 直子	学校法人 穴吹学園 卒業生（別日対応）

（学校教職員）

鏡原 寿吉	専門学校 穴吹パティシエ福祉カレッジ 校長
戸倉 潤也	専門学校 穴吹パティシエ福祉カレッジ 副校長
渡辺 宏子	専門学校 穴吹パティシエ福祉カレッジ 主任
金井 太佑	専門学校 穴吹パティシエ福祉カレッジ 主任
松村 雅史	専門学校 穴吹パティシエ福祉カレッジ

3. 学校関係者評価委員会実施日時

開催日時 令和7年12月17日（木）17：00～18：00

開催場所 学校法人専門学校穴吹パティシエ福祉カレッジ 202教室

4. 自己評価結果の説明・報告（自己評価報告書参照）

当校の「教育理念」、「目的」及び「令和5年度の目標と計画」について説明。各自己評価項目について「評価結果（総括）」と「取組状況とその分析」、「今後の改善方策」等について報告。書式は、香川県版一般社団法人香川県専修学校各種学校連合会様式にて実施。

各評価項目について、「A」 十分である 「B」 おおむね十分である 「C」 やや不十分である 「D」 不十分である の4段階にて評価。

5. 意見交換、質疑応答

○ 2－5業務の効率化を図っているか

→各教員に1台のPCを配備し、グループウェア（desknet's）及び学内統合システム（S-Wing）を業務に活用している。

○ 3－4授業改善への取り組み

→入学時、卒業時にアンケートを実施し満足度等について確認をしている。

また授業実施後にも授業評価アンケートを実施し授業改善に務めた。

単位認定、進級、卒業判定会議を実施し、習熟度を確認している。

○ 3－8資格・免許取得のための指導体制がありますか

→正規授業時間および時間外で国家試験対策講座を実施した。

介護福祉学科に在籍する留学生の日本語レベルで国家試験対策授業は難しい面が多々見

られた。介護福祉士国家試験合格率日本人93.7%、留学生22.2%、全体48.8%。

パティシエ・ベーカリー学科は製菓衛生師国家試験で100%の全員合格。

定期的に国家試験対策会議を実施し、模擬試験のデータ分析を行って対策に努めた。

○ 5－1退学率の低減が図られているか

→学生の変化を気づくよう組織として勤めているが、まだ十分とは言えない部分がある。

様々な問題を抱えている学生が多くいるため、教員の対応力を高める工夫を行っていく。

○ 5－4学生相談に関する体制は整備されているか

→問題を抱えている学生の割合が増えているため、担任が定期的に面談を実施している。

また、非常勤講師とも連携しクラス状況の把握にも努めている。

○ 7－3社会人入学生の獲得に向け、対策を講じてますか

→県立高等技術学校から介護福祉学科・こども保育学科に委託訓練生を受け入れている。

令和3年度より県内各ハローワークを訪問しており、委託訓練生の獲得に繋げている。

貴重なご意見を賜り誠に有難うございました。これからも皆様のご期待に添えますよう、教職員一同、日々努力して参りますのでよろしくお願い申し上げます。

以上